

てほしい」と卒業生に対する思い出を交えて述べました。答辞は生徒会長を務めていた藤田聖夜さん。在校生からの送辞を胸に、「追分高校には、人を思いやることがでできる生徒がたくさんいました。自分の気持ちを伝えることができる仲間や先生がたくさんいました。苦しいことや悩むこともいっぱいあります、皆さん周りは自分を支えてくれる人がいます。友達を大切にして、悔いの残らないよう、追分高校で素敵なもの思い出を作つてください。私たちを陰で支えてくれた先生方や保護者の皆さん、本当にありがとうございました」と、会場の皆さん的心にしみる感動的な答辞でした。

3月1日、追分高校で第64回卒業証書授与式が挙行され、24名ものご来賓の方々のご臨席を賜り、心に残る素晴らしい卒業式になりました。安部校長は卒業生33名一人ひとりに卒業証書を手渡し、式辞では「卒業生一人ひとりの取り組みによつて活気のある追分高校になつた。その精神は後輩へと受け継がれ、さらに素晴らしい伝統を作つていくでしよう。追高で成長した自分に誇りをもつて頑張つ



## 追分高校です 77



2月に追分公民館にて行われた『安平町ロビーコンサート』アイスキャンドルとコンサートのタベ』に追高生もボランティアや演奏会参加など、様々な形で参加しました。一学年によるポスター制作（今年は三村葵さんの作品が採用）やボランティア同好会を中心とした有志生徒による「アイスキャンドル作り」を実施。当日の会場設営やキャンドルの設置、点火作業など、ボランティアスタッフとして参加し、安平町の冬のイベントを支える力になりました。

今回のロビーコンサートには、本校音楽部も参加し『君

を支えてくれる人がいます。友達を大切にして、悔いの残らないよう、追分高校で素敵なもの思い出を作つてください。私たちを陰で支えてくれた先生方や保護者の皆さん、本当にありがとうございました」と、会場の皆さん的心にしみる感動的な答辞でした。

2月に追分公民館にて行われた『安平町ロビーコンサート』アイスキャンドルとコンサートのタベ』に追高生もボランティアや演奏会参加など、様々な形で参加しました。一学年によるポスター制作（今年は三村葵さんの作品が採用）やボランティア同好会を中心とした有志生徒による「アイスキャンドル作り」を実施。当日の会場設営やキャンドルの設置、点火作業など、ボランティアスタッフとして参加し、安平町の冬のイベントを支える力になりました。

### ロビーコンサートをサポート！



の瞳に恋してる』を含む2曲を披露。追高生の力で幻想的に美しい会場演出を作りだしました。これも、寒い中でかじかむ手に息を吹きかけながら、200基にも及ぶアイスキャンドルを作つたからこそ。ホールには素敵な演奏が響き渡り、美しく優しいキャンドルの灯りが追分の街に揺れました。



27日	17日	16日	15日	14日	13日	▼4月の行事予定
交通安全教室	各種委員会	リーダー研修	（）	入学式	始業式	（）

### ▶皆さんのご意見をお寄せください◀

北海道追分高等学校 (☎・FAX ☎ 2555)

〒059-1911 安平町追分本町7丁目8番地  
ホームページで「追校の今」をご覧ください。

[<http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/>]

### 追高=一人ひとりが主役の学校

追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会え、誰もが主役になれる学校です。

追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。

### 追高=一人ひとりを伸ばせる学校